高砂5丁目公園リニューアルプロジェクト

高砂5丁目公園のリニューアル事業とマネジメントの基本的な考え方

● 地域の社会的課題の解決に向けたリニューアル事業

本公園のリニューアル事業は、これまで述べてきたとおり、行政と大学との連携が始まった当初より、地域の社会的課題の解決に向け、地域に関わる多くの主体が各々の得意分野を活かしながら地域の改善を行うことを目標に、「地域をもっと良くしたい」と願いを持つ地域住民が、公園リニューアルを通して「自らの手でその願いを実現する」、そんな「きっかけ」となるような「住民参加型のリニューアル事業」を目指すことしてきた。
このような考え方を行政や地域住民全体で意識共有すべくこれまでの各種の場面で働きかけをしてきた。実際には、「連携時における行政との意識共有」、「学内ワーキングにおける学生メンバー等との意識共有」「企画メンバー募集ちらしにおける周知やワークショップにおける企画メンバーとの意識共有」、「アンケートの内容への反映と地域住民との意識共有」等である。また、このような意識共有を行いながら、実際に、リニューアル事業を進める中でも、特に単純な遊具の変更等に留まらず（いわゆる，ハード）、リュニーアルをきっかけとしたイベント等（ソフト）を実施する（＝ハードよりソフト重視）ことを念頭に、その中心的役割を担う、「マネジメント班」も当初より設置し、公園のリニューアルデザイン（主にハード）のみならず、リニューアル工事までとリニューアル後におけるイベント等を随時検討してきた。

● リニューアル工事までとリニューアル後に向けてのマネジメントの考え方

上記の目標、考え方を進めるべく平成 25 年度の実際のリニューアル工事に向けて検討してきた「リニューアル工事までとリニューアル後に向けてのマネジメント」についての考え方について以下に整理する。
まず、現ワーキングが中心的な役割を担いながら、「来年度のリニューアル前後」に「実際にイベント等を実施」することで、このリニューアル事業を通じて萌芽的ながら発生してきた、様々な主体の連携を継続，強化する。また、そのような実際のイベント等を通じながら新規のワーキングメンバー等の発生等を想定し、現ワーキングを中心とした公園の実践的なマネジメント能力の向上を行う。さらに、リニューアル工事の完成時には、開催イベント等を実施し、その時点で、現ワーキングをベースとした「高砂５丁目公園公園協議会（仮称）」を立ち上げ、現ワーキングは、リニューアル事業自体の役割を終えると同時に、同協議会が、リニューアル後の公園のマネジメントを担うというものである。

リニューアル工事前後とリニューアル後に向けてのパークマネジメント

● リニューアル工事前後に実施予定のイベント等

以下にリニューアル工事前後に実施する、現実的に実施可能と考えるイベント等について記す。これらのイベント等の実施主体は、現ワーキングメンバーを中心とする。また、イベント等では、事前に、企画メンバーを基本としたネットワーク、あるいは、町内会、小学校等の地域の各主体や、室蘭市ホームページを通じて参加メンバーを公募する。参加メンバーには、最終的には前述した公園協議会等への参加等、リニューアル後のマネジメントへの参加を期待するものである。

（１）散策路づくり
最終報告会の段階で、ルート等が未決定である、散策路について、「実際のルートの詳細設定」、「ルート上の草等の掘り起こしや踏み固め」、「既存の階段の移動と設置（工大側の三角形頂点付近）」を実施する。

リニューアル前後のイベント案①
『散策路づくり』
実施時期：リニューアル前の来年度５～６月
内容：
・実際のルートの詳細設定
・草等の掘り起こしと踏み固め
・既存の階段の移動と設置　等

（２）遊具の最終決定
最終報告会の段階で、選択の方向性は決定しつつも、具体的な種類等が未決定である遊具について、予算等を踏まえながら選択する。実際の意思決定の考え方（小学生へのアンケート等）等についても検討しながら最終的な遊具の種類等を検討する

リニューアル前後のイベント案②
『遊具の最終決定』
実施時期：リニューアル工事前まで
内容：
・基本的な遊具選択の方向性をもとに
　予算等を踏まえながら実際の遊具選択
・実際の方法（例えば小学生とうヘヒアリング等）も検討

（３）わき水の空間の詳細デザイン
最終報告会の段階で、選択の方向性は決定しつつも、詳細なデザインが未決定であるわき水について、水を活用した空間デザインの勉強等を実施し、コスト等を考慮しながら実際のデザインや施工方法等についての検討を行う。

リニューアル前後のイベント案③
『わき水の空間の詳細デザイン』
実施時期：リニューアル工事前まで
内容：
・基本的な詳細なわき水デザインの検討
・水を活用した空間デザインの勉強や実際の設計

（４）樹木プレートや樹木位置マップの作成
本公園の現況調査等で明らかになっている、樹種データをもとに樹木プレートや樹木位置マップ等を作成する。実際には、「樹種の最終確認」、「プレートやマップのデザイン及び作成」「活用法の検討（小学校との連携等）」等について検討する。

リニューアル前後のイベント案④
『樹木プレートや樹木位置マップの作成』
実施時期：未定
内容：
樹種の最終確認
プレートやマップのデザイン＆作成
活用法の検討（小学校との連携等）

● 高砂５丁目公園公園協議会（仮称）の設置と リニューアル工事後に実施を想定するイベント等

上記のリニューアル前後の実際のイベント等を通じ、現ワーキングを中心とした公園の実践的なマネジメント能力の向上を行い、リニューアル工事の完成時には、開催イベント等を実施し、その時点で、現ワーキングをベースとした「高砂５丁目公園公園協議会（仮称）」を立ち上げ、現ワーキングは、リニューアル事業自体の役割を終えると同時に、同協議会が、リニューアル後の公園のマネジメントを担う。以下に、公園協議会の考え方及び、公園協議会の実施を想定したイベント等について整理する。

（１）『高砂５丁目公園「公園協議会」（仮称）』の設置・発足
『高砂５丁目公園「公園協議会」（仮称）』は、前述したとおり、現ワーキングをベースとしながら、公園リニューアル前後に実施するイベント等の参加者等を加えながら、リニューアル後の公園のマネジメントを考える組織である。
具体的には、地域の社会的な解決を目指すべく、各種のイベント等の企画、あるいは協議会メンバーの所属する様々な組織が実施するイベント等の実施の援助、また、高砂５丁目公園の基本的な機能を維持する維持管理方策の検討（実際には，維持管理方策と地域の社会的課題の解決を連携させたような企画立案等）を行うこと等を想定している。
実際には、公園協議会は、協議会メンバーを、高砂５丁目公園におけるマネジメントと留まらず、地域全体のマネジメントを行えるような人材育成の場となることが理想と考える。
なお、公園協議会の発足は、現ワーキングが実質的に本リニューアル事業のための要因であることを鑑み、リニューアル工事が完了した時期に、リニューアルのお披露目を目的としたイベント等を開催すると同時に行われることが望ましいと考える。

（２）公園協議会が実施するイベント等のイメージ
前述したとおり、公園協議会が実施するイベントは、地域の社会的課題の解決や、維持管理方策に関わるものが中心となると想定される。
例えば、地域の社会的課題となる買い物弱者の支援となる「昼市場」、維持管理方策に関わりつつ地域の交流を促すような「樹木の剪定教室」や落ち葉を活用した「焼き芋づくり」、その他として冬季に実施する「光のイルミネーション」等が考えられる。

リニューアル後のイベント案①　『昼市場』
・買い物弱者向けの市場を実施。
・既に室工大内のサークル組織と地域の NPO 組織との連携で
　実施したことがある実現性の高いイベントといえる。

リニューアル後のイベント案②　『樹木の剪定教室』
・公園の管理上必要となる剪定と、
　地域住民の求める「剪定等、植物の維持管理知識の向上」を連携させたイベント

リニューアル後のイベント案③　『焼き芋づくり』
・公園の管理上必要となる落ち葉の処理と、現在、行われることの少ないが
　継続的な実施が期待され交流を促す「焼き芋」を連携させたイベント

リニューアル後のイベント案④　『光のイルミネーション』
・冬季の公園利用者が少なくなる時期の、地域住民の交流等を促すイベント
・既に室工大内のサークル組織等が大学構内で実施したこともある実現性の高いイベントといえる。

参加メンバー

これまで述べたとおり、本リニューアル事業は、行政のみならず、企画メンバーに参加したメンバー、大学（学生や教員）、地域住民等、様々な主体が関わった。
以下に、特にリニューアル事業に大きな貢献を果たした、企画メンバー及びワーキングメンバー等について記す。

住民 / 大学 / 行政	氏名	所属	企画メンバー	ワーキングメンバー	ワークショップファシリテーター等
住民など	大橋　祐介	一般（地元企業）	○	○	
	川原　道崇	一般（建築設計事務所 KAWANOJI）	○	○	○
	佐々木　夕介	一般（建築デザイン gl）	○	○	○
	関口　聡美	一般（建築デザイン gl）	○	○	○
	谷　米史	一般	○	○	
	南雲　俊太	一般（教員）	○	○	
	藤田　育子	一般（主婦）	○	○	
	南川　達彦	一般	○	○	
	飯出　広行	一般（教員）	○		
	佐藤　明子	一般（主婦）	○		
	増川　拓	一般（北海道みらい法律事務所）	○		
	小川　登	高砂町会	○		
	工藤　隆司	高砂町会	○		
	小林　豊松	高砂町会	○		
	桜場　政美	高砂町会	○		
	高松　克彦	高砂町会	○		
	西村　進	高砂町会	○		
	柳川　志公	高砂町会	○		
	横山　忠行	高砂町会	○		
	荒井　貞夫	まち「ビカ」パートナー	○		
	大澗　千晶	水元小学校 PTA	○		
	若杉　みのり	水元小学校 PTA	○		
	工藤　美保子	水元地区交通安全母の会	○		
	小丸　五十	水元地区交通安全母の会	○		
	菅井　芳子	水元地区交通安全母の会	○		
	新倉　哲子	水元地区交通安全母の会	○		
	匿名	ー	○		
	三木　真由美	一般（室蘭市民活動ネットワーク）			○
室蘭工業大学	市村　恒士	大学院くらし環境系領域建築ユニット 教員	○	○	○
	横谷　真一	大学院建築社会基盤系専攻建築コース M2	○	○	
	瀬川　大樹	大学院公共システム工学専攻 M1	○	○	
	大野　有輝	建築社会基盤系学科建築コース４年	○	○	
	黒川　寛人	建築社会基盤系学科建築コース４年	○	○	○
	小松　慶広	建築社会基盤系学科建築コース４年	○	○	○
	杉山　兼一郎	建築社会基盤系学科建築コース４年	○	○	
	谷口　邦明	建築社会基盤系学科建築コース４年	○	○	
	長嶺　等	建築社会基盤系学科建築コース４年	○	○	
	渡邊　晶	建築社会基盤系学科建築コース４年	○	○	
	高橋　拓	建築社会基盤系学科建築コース４年	○	○	○
	森田　唯子	建築社会基盤系学科建築コース４年	○	○	
	西尾　洸毅	建築社会基盤系学科建築コース４年	○	○	
	沢田　真唯香	建築社会基盤系学科建築コース４年	○	○	
	鶴岡　千秋	建築社会基盤系学科建築コース４年	○	○	
	池田　汐里	建築社会基盤系学科建築コース３年	○	○	
	佐々木　誠	建築社会基盤系学科建築コース３年	○	○	
	山口　哲治	建築社会基盤系学科建築コース３年	○	○	
	大槻　莉央	建築社会基盤系学科２年	○	○	
	池田　和隆	建築社会基盤系学科２年	○	○	
	今井　涼太	建築社会基盤系学科２年	○	○	
	須古　智香	建築社会基盤系学科２年	○	○	
室蘭市	北村　祐貴	都市建設部都市政策課緑化公園係	○		○
	本間　大輔	企画財政部企画課企画係	○	○	○
	堀田　裕幸	都市建設部都市政策課緑化公園係	○	○	○
	井村　佳代子	企画財政部企画課企画係			○
	門澤　秀斗	企画財政部企画課企画係			○
	成田　智秀	総務部総務課法規係			○
	福島　英明	企画財政部企画課企画係			○
	伏見　敏宏	生活環境部地域生活課市民活動係			○
	南川　謙介	経済部産業振興課			○
	加藤　一	都市建設部都市政策課緑化公園係			○
	野宮　恵	都市建設部都市政策課緑化公園係			○
	横関　忠正	都市建設部都市政策課［公園・緑化］			○